



Press Release

報道関係者各位

2025 年 6 月 24 日
株式会社フリーウェイジャパン

【中小・零細企業、個人事業主を対象とした実態調査】
中小企業/零細企業の従業員・代表取締役、個人事業主243人を対象
「2025年夏のボーナスに関するアンケート」を実施

代表取締役が回答 夏のボーナス支給予定「無し」、前年より6.9ポイント増加し33.7%

従業員が回答「支給予定あり」54.8%、前年夏ボーナスから「増額」47.8%

次の<冬のボーナス>の支給見込み「立っている」・「立っていない」同率で32.6%

支給あり・なしそれぞれの冬ボーナス支給見込み、賃上げ率も調査

株式会社フリーウェイジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役：井上達也、以下フリーウェイジャパン）は、中小企業/零細企業の代表取締役 86 人、個人事業主・従業員 157 人の計 243 人を対象とした、「2025 年夏のボーナスに関するアンケート」を実施しました。以下が調査結果となります。

本リリース内容の転載にあたりましては、出典として「**フリーウェイジャパン調べ**」とご記載いただけますようお願い申し上げます。

<調査結果サマリー>

TOPIC①代表取締役が回答 夏のボーナス支給予定「無し」、前年より6.9ポイント増加し33.7%

◇直近の業績の変化は「変化なし」45.4%で最多 上期の業績「上がった」24.4%、「下がった」30.2%

代表取締役の方に、今年度の上期と昨年度の下期で業績に変化はあったか聞いたところ、「変化なし」が45.4%、「昨年度の下期から今年度の上期を通して、業績が下がった」が20.9%、「昨年度の下期から今年度の上期を通して、業績が上がった」が18.6%、「昨年度の下期では業績が上がったが、今年度の上期は業績が下がった」が9.3%、「昨年度の下期では業績が下がったが、今年度の上期は業績が上がった」が5.8%という結果だった。

◇夏のボーナス支給予定「無し」、前年より6.9ポイント増加の結果に

代表取締役の方に、夏のボーナスの支給予定はあるか、またはすでに支給したか聞いたところ、「支給予定あり/支給済み」が40.7%、「支給(予定)無し」が33.7%、「ボーナス制度が無い」が19.8%、「未定」が5.8%という結果だった。

◇一方、「支給予定あり/支給済み」の回答者、前年より「額増加」が37.1%

上記で「支給予定あり/支給済み」と答えた方に、昨年の夏ボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「一律で増加した・増加する」が37.1%、「変わらない」が34.3%、「個人の業績によって異なるため、社員ごとに増減が異なる」が25.7%、「一律で減少した・減少する」が2.9%という結果だった。

TOPIC②従業員が回答「支給予定あり」54.8%、前年夏ボーナスから「増額」47.8%

◇従業員、夏のボーナス「支給予定あり」54.8%

従業員の方に、夏のボーナスは支給されたか、または支給予定はあるか聞いたところ、「支給されなかった/支給される予定は無い」が40.1%、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」

が28.7%、「支給される予定だが、支給される金額は分からない」が25.5%、「未定」が5.1%、「支給された」が0.6%という結果だった。

◇**支給額、平均値は「40.3万円（※）」で前年調査から約5万円増 ポリウムゾーンは「10万円～50万円」**

上記で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、支給額を聞いたところ、最多は「10万円～20万円未満」で21.8%、「40万円～50万円未満」が19.6%、「30万円～40万円未満」が15.2%、「20万円～30万円未満」が13.0%と続いた。回答者の平均額は40.3万円（※）だった。

※各回答の中間値（「10万円～20万円未満」の回答者であれば一律「15万円」として算出した平均値）の平均額

上記対象者に、冬のボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「変化なし」が47.9%、「やや増加した」が30.4%、「増加した」が13.0%、「減少した」が6.5%、「やや減少した」が2.2%という結果だった。

また、昨年の夏のボーナスと比べての増減についても聞いたところ、「変化なし」が45.7%、「やや増加した」が32.6%、「増加した」が15.2%、「減少した」が4.3%、「やや減少した」が2.2%という結果だった。

◇**ボーナス使い道 最多は「預金・貯金」**

「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、ボーナスの使い道について聞いたところ、「預金・貯金」が39.1%、「生活費」が32.6%、「趣味・娯楽」が13.0%、「投資・資産運用」「旅行・レジャー」がそれぞれ4.3%と続いた。

◇**支給額について「納得している」65.2% その理由「会社の業績に見合った支給額のため」50.0%**

一方、「納得していない」理由最多は「自分の業績・成果の評価に見合っていないため」63.6%

「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、支給額に対する評価を聞いたところ、「納得している」が47.8%、「やや納得している」が17.4%、「納得していない」が13.0%、「あまり納得していない」「どちらともいえない」がそれぞれ10.9%という結果だった。

「納得している」、「やや納得している」と回答した方に、その理由を聞いたところ、「会社の業績に見合った支給額のため」が50.0%、「支給額の査定・基準が明確なため」が43.3%、「自分の業績・成果の評価が適切であるため」が20.0%、「昨年度よりも多く支給されたため」が13.3%と続いた。

一方、「納得していない」、「あまり納得していない」と回答した方に、その理由を聞いたところ、「自分の業績・成果の評価に見合っていないため」が63.6%、「昨年度よりも少ない支給額だったため」「支給額の査定・基準が曖昧なため」がそれぞれ18.2%、「想定していたよりも支給額が少なかったため」が9.1%という結果だった。

◇**今年の冬のボーナス「期待できる」40.1% 期待できる・できないそれぞれの理由は**

従業員の方に、今年の冬のボーナスについて、支給を期待できるか聞いたところ、「期待できない」が38.2%、「あまり期待できない」が21.7%、「やや期待できる」が20.4%、「期待できる」が19.7%という結果だった。

「期待できる」、「やや期待できる」と回答した方に、期待できる理由を聞いたところ、「会社の経営が好調なため」が28.6%、「業績が回復する見込みがあるため」が15.9%、「経済活動が活発化しているため」が11.1%、「夏のボーナスが良かったため」が7.9%、「自分の成績・業績が良かったため」が4.8%、その他が34.9%という結果だった。

一方、「期待できない」、「あまり期待できない」と回答した方に、期待できない理由を聞いたところ、「会社の

経営不振が続いているため」が27.7%、「業績が回復する見込みがないため」が21.3%、「経済活動の縮小が継続すると考えているため」が14.9%、「賃上げによる賞与原資の減少が考えられるため」が6.4%、「自分の成績・業績が悪いため」が5.3%、「夏のボーナスが悪かったため」が1.1%、その他が40.4%という結果だった。

**TOPIC③ 次の〈冬のボーナス〉の支給見込み「立っている」・「立っていない」同率で32.6%
支給あり・なしそれぞれの冬ボーナス支給見込み、賃上げ率も調査**

◇今年度冬のボーナスについて、支給見込みが「立っている」・「立っていない」同率で32.6%

夏のボーナス支給「あり」回答者と「なし」回答者、冬の支給見込みに61.7ポイントの差
代表取締役の方に、今年度の冬のボーナスに対して支給の見込みが立っているか聞いたところ、「わからない」が34.8%、「立っている」「立っていない」がそれぞれ32.6%という結果だった。

今年度の夏のボーナス「支給予定あり/支給済み」の方に絞って結果を見ると、「立っている」が68.6%、「わからない」が20.0%、「立っていない」が11.4%だった。

一方、今年度の夏のボーナス「支給(予定)無し」の方に絞って結果を見ると、「立っていない」が65.5%、「わからない」が27.6%、「立っている」が6.9%という結果だった。

◇過去半年以内の賃上げ実施率は44.2%

夏のボーナス支給「あり」回答者と「なし」回答者、賃上げ率に51.4ポイントの差
代表取締役の方に、過去半年以内に賃上げを実施したかについて聞いたところ、「実施していない」が55.8%、「実施した」が44.2%という結果だった。
今年度の夏のボーナス「支給予定あり/支給済み」の方に絞って結果を見ると、「実施した」が68.6%、「実施していない」が31.4%だった。
一方、今年度の夏のボーナス「支給(予定)無し」の方に絞って結果を見ると、「実施していない」が82.8%、「実施した」が17.2%だった。

上記で「実施した」と回答した方（全体）に、なぜ賃上げを実現できたかについて聞いたところ、「物価上昇に伴う価格転嫁はできていないが、社員の満足度を優先したため」が47.4%、「会社の業績が上がったため」が36.8%、「業務効率・利益効率が上がったため」が13.2%と続いた。

さらに、代表取締役の方に、既存社員ではなく、新卒採用・中途採用において年収の引き上げを行っているか聞いたところ、「既存社員への賃上げも、採用の年収の引き上げも行っていない」が52.3%、「既存社員への賃上げも、採用の年収の引き上げも行っている」が30.2%、「既存社員への賃上げはしているが、採用の年収の引き上げは行っていない」が16.3%、「既存社員への賃上げはしていないが、採用の年収の引き上げは行っている」が1.2%という結果だった。

■ 調査概要

調査タイトル：「2025年夏のボーナスに関するアンケート」

調査方法：インターネットリサーチ

調査期間：2025年5月28日～6月2日

調査対象：中小企業/零細企業の従業員・代表取締役、個人事業主243人

【出典について】

本調査内容を転載される場合は、出典が株式会社フリーウェイジャパンであることを明記くださいますよう、お願いいたします。

<調査結果詳細>

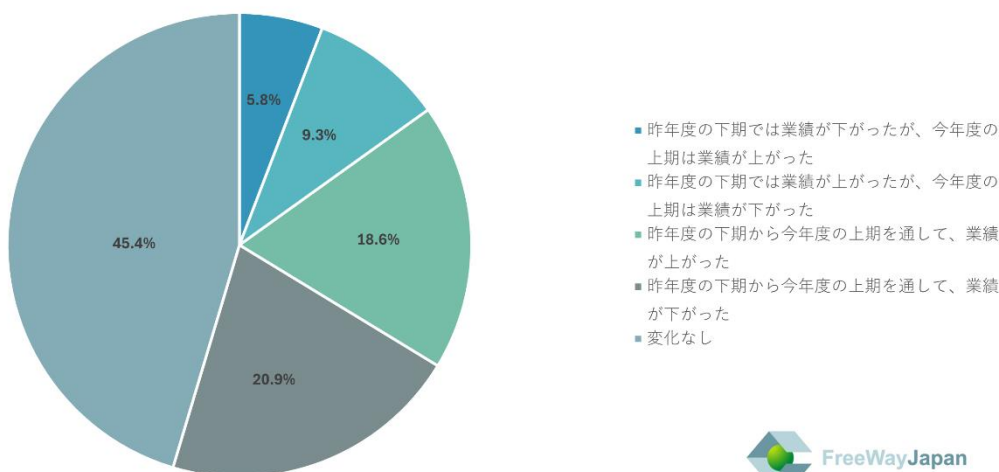
TOPIC①代表取締役が回答 夏のボーナス支給予定「無し」、前年より6.9ポイント増加し33.7%

◇直近の業績の変化は「変化なし」45.4%で最多 上期の業績「上がった」24.4%、「下がった」30.2%

Q1. 今年度の上期と昨年度の下期で業績に変化はありましたか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=86）

今年度の上期と昨年度の下期で業績に変化はありましたか？ SA



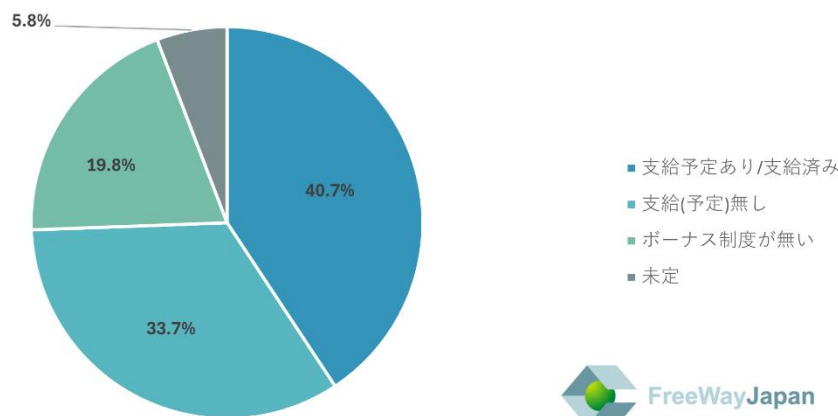
代表取締役の方に、今年度の上期と昨年度の下期で業績に変化はあったか聞いたところ、「変化なし」が45.4%、「昨年度の下期から今年度の上期を通して、業績が下がった」が20.9%、「昨年度の下期から今年度の上期を通して、業績が上がった」が18.6%、「昨年度の下期では業績が上がったが、今年度の上期は業績が下がった」が9.3%、「昨年度の下期では業績が下がったが、今年度の上期は業績が上がった」が5.8%という結果だった。

◇夏のボーナス支給予定「無し」、前年より6.9ポイント増加の結果に

Q2. 夏のボーナスの支給予定はありますか？またはすでに支給しましたか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=86）

夏のボーナスの支給予定はありますか？
またはすでに支給しましたか？ SA



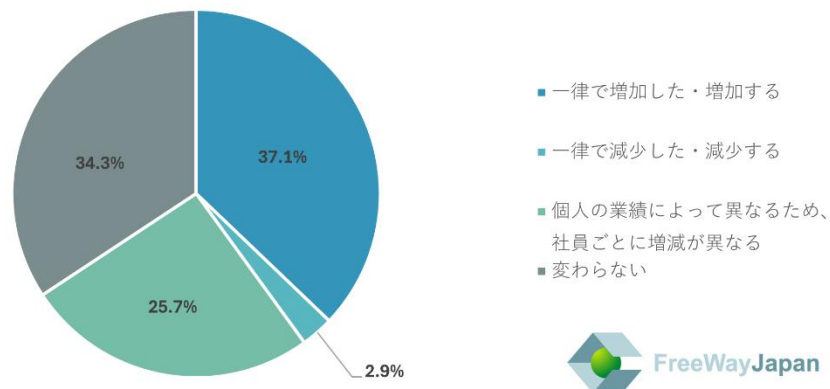
代表取締役の方に、夏のボーナスの支給予定はあるか、またはすでに支給したか聞いたところ、「支給予定あり/支給済み」が40.7%、「支給(予定)無し」が33.7%、「ボーナス制度が無い」が19.8%、「未定」が5.8%という結果だった。

◇一方、「支給予定あり/支給済み」の回答者、前年より「額増加」が37.1%

Q3. 昨年の夏ボーナスと比べて増減はありましたか？ SA

対象者：Q2で「支給予定あり/支給済み」と答えた方（n=35）

「支給予定あり/支給済み」と答えた方に伺います。
昨年の夏ボーナスと比べて増減はありましたか？ SA



Q2で「支給予定あり/支給済み」と答えた方に、昨年の夏ボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「一律で増加した・増加する」が37.1%、「変わらない」が34.3%、「個人の業績によって異なるため、社員ごとに増減が異なる」が25.7%、「一律で減少した・減少する」が2.9%という結果だった。

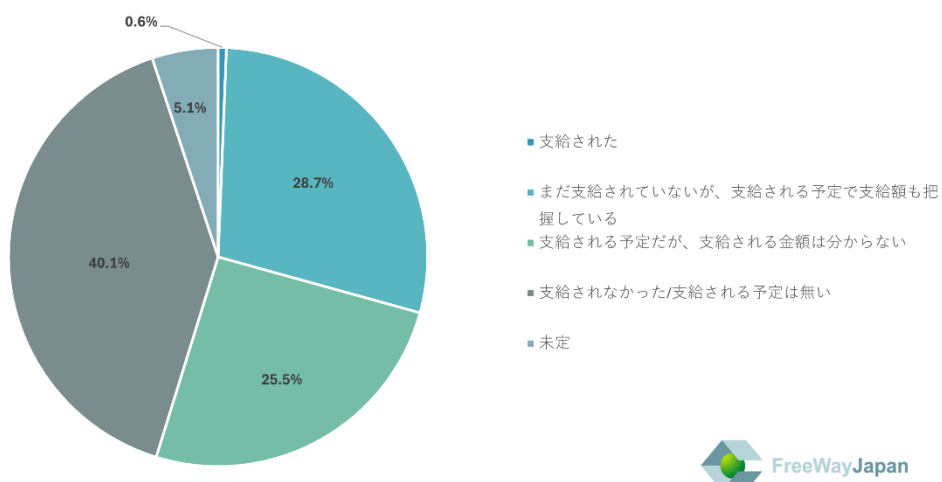
TOPIC②従業員が回答「支給予定あり」54.8%、前年夏ボーナスから「増額」47.8%

◇従業員、夏のボーナス「支給予定あり」54.8%

Q4. 夏のボーナスは支給されましたか？または支給予定はありますか？ SA

対象者：従業員の方（n=157）

夏のボーナスは支給されましたか？
または支給予定はありますか？ SA

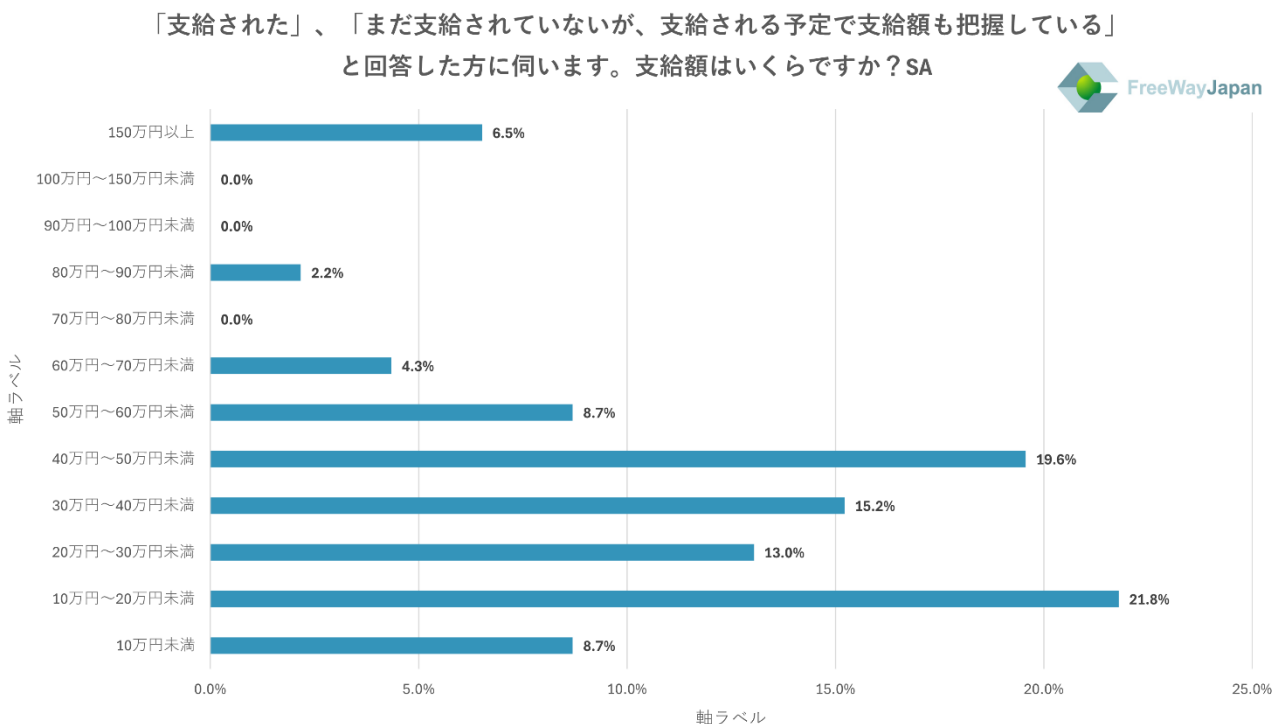


従業員の方に、夏のボーナスは支給されたか、または支給予定はあるか聞いたところ、「支給されなかった/支給される予定は無い」が40.1%、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」が28.7%、「支給される予定だが、支給される金額は分からない」が25.5%、「未定」が5.1%、「支給された」が0.6%という結果だった。

◇支給額、平均値は「40.3万円（※）」で前年調査から約5万円増 ボリュームゾーンは「10万円～50万円」

Q5. 支給額はいくらですか？ SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=46）



Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、支給額を聞いたところ、最多は「10万円～20万円未満」で21.8%、「40万円～50万円未満」が19.6%、「30万円～40万円未満」が15.2%、「20万円～30万円未満」が13.0%と続いた。回答者の平均額は40.3万円（※）だった。

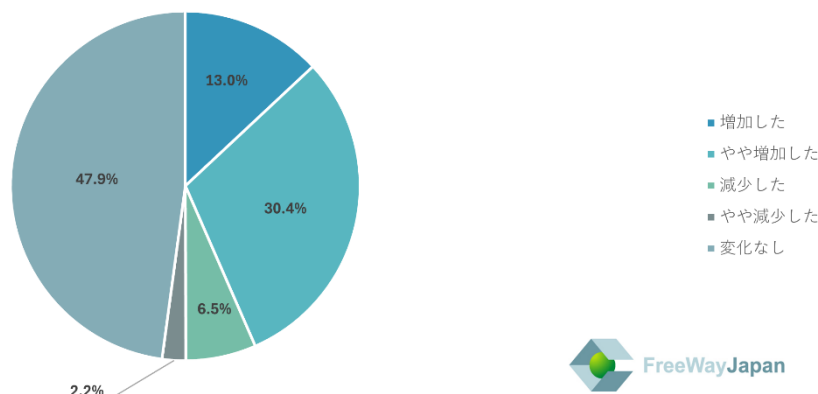
※各回答の中間値（「10万円～20万円未満」の回答者であれば一律「15万円」として算出した平均値）の平均額

Q6. 冬のボーナスと比べて増減はありましたか？ SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=46）

「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に伺います。

冬のボーナスと比べて増減はありましたか？ SA



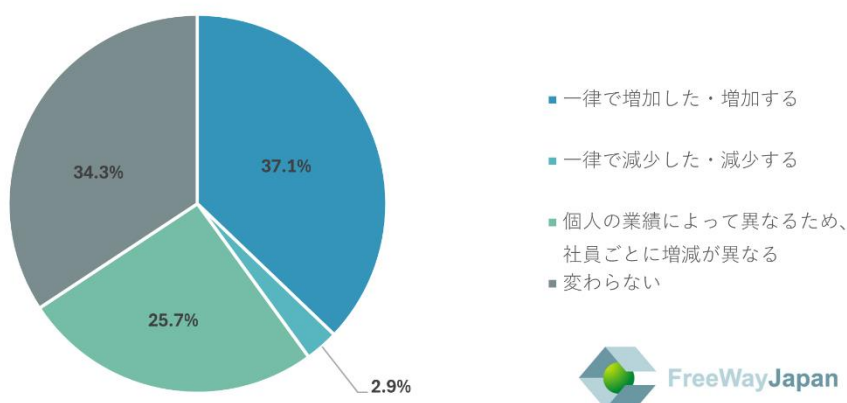
上記対象者に、冬のボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「変化なし」が47.9%、「やや増加した」が30.4%、「増加した」が13.0%、「減少した」が6.5%、「やや減少した」が2.2%という結果だった。

Q7. 昨年の夏ボーナスと比べて増減はありましたか？ SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=46）

「支給予定あり/支給済み」と答えた方に伺います。

昨年の夏ボーナスと比べて増減はありましたか？ SA



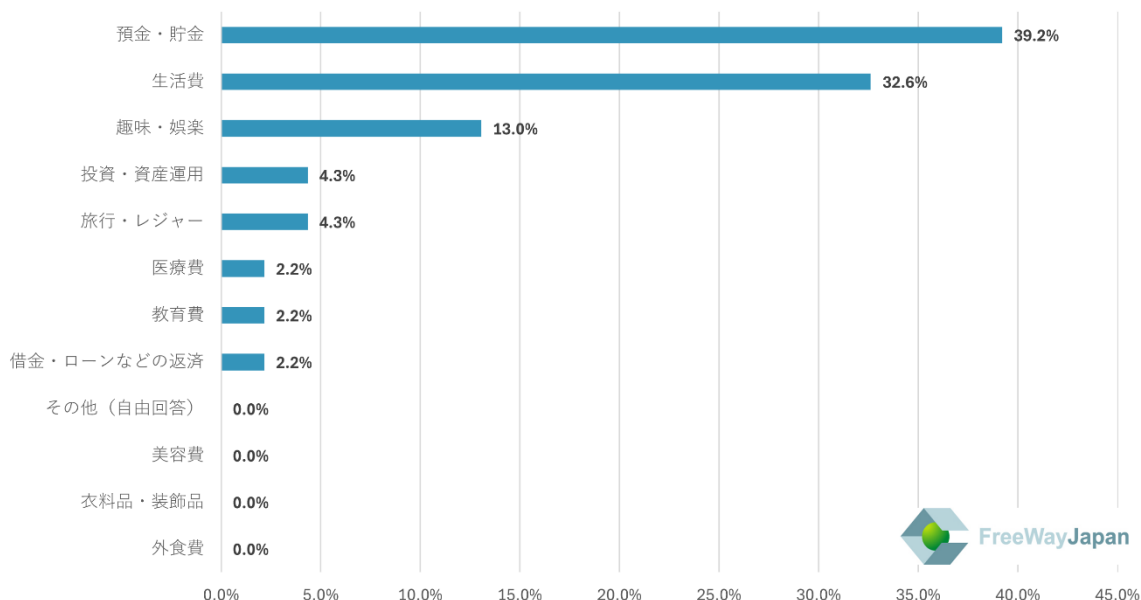
また、昨年の夏のボーナスと比べての増減についても聞いたところ、「変化なし」が45.7%、「やや増加した」が32.6%、「増加した」が15.2%、「減少した」が4.3%、「やや減少した」が2.2%という結果だった。

◇ボーナス使い道 最多は「預金・貯金」

Q8. 使い道はなんですか？ SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=46）

「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に伺います。使い道はなんですか？ SA



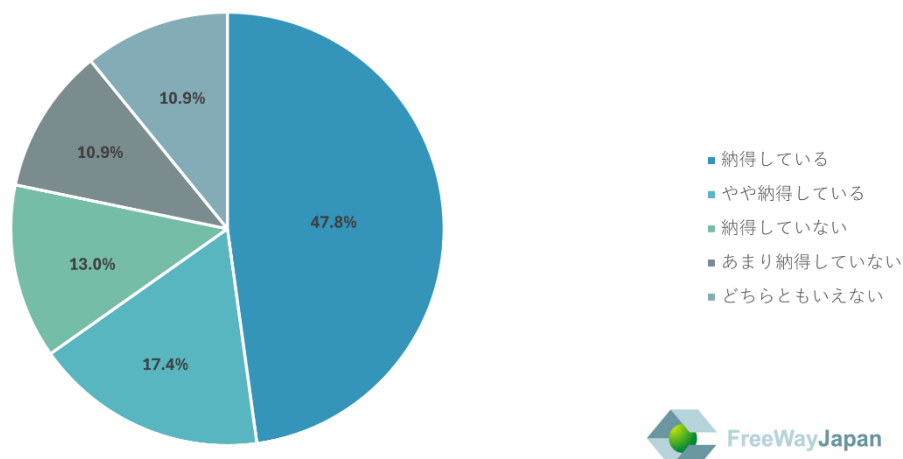
「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、ボーナスの使い道について聞いたところ、「預金・貯金」が39.1%、「生活費」が32.6%、「趣味・娯楽」が13.0%、「投資・資産運用」「旅行・レジャー」がそれぞれ4.3%と続いた。

◇支給額について「納得している」65.2% その理由「会社の業績に見合った支給額のため」50.0%
一方、「納得していない」理由最多は「自分の業績・成果の評価に見合っていないため」63.6%

Q9. 支給額に対する評価をお答えください。 SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=46）

「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に伺います。支給額に対する評価をお答えください？ SA



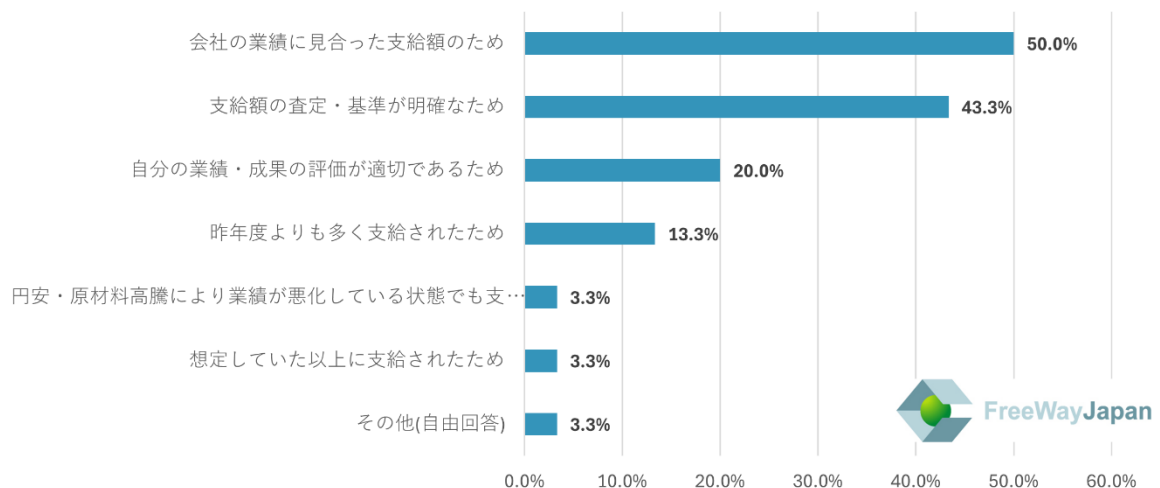
「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、支給額に対する評価を聞いたところ、「納得している」が47.8%、「やや納得している」が17.4%、「納得していない」が13.0%、「あまり納得していない」「どちらともいえない」がそれぞれ10.9%という結果だった。

Q10. 理由をお答えください。MA

対象者：Q9で「納得している」「やや納得している」と回答した方（n=30）

「納得している」、「やや納得している」と回答した方に伺います。

理由をお答えください。MA



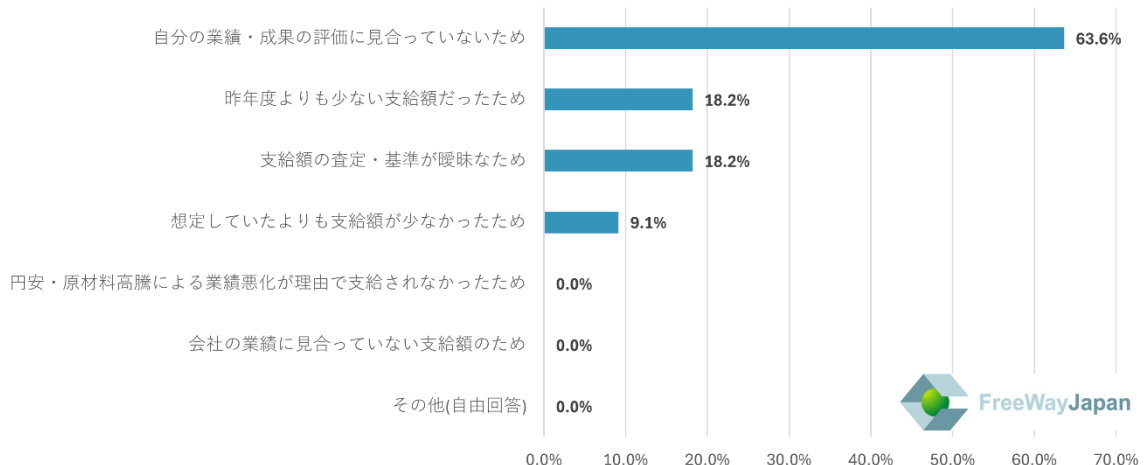
「納得している」、「やや納得している」と回答した方に、その理由を聞いたところ、「会社の業績に見合った支給額のため」が50.0%、「支給額の査定・基準が明確なため」が43.3%、「自分の業績・成果の評価が適切であるため」が20.0%、「昨年度よりも多く支給されたため」が13.3%と続いた。

Q11. 理由をお答えください。MA

対象者：Q9で「納得していない」「あまり納得していない」と回答した方（n=11）

「納得していない」、「あまり納得していない」と回答した方に伺います。

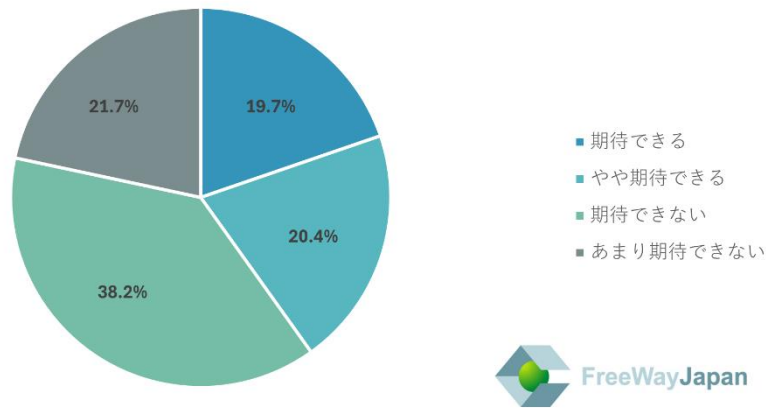
理由をお答えください。MA



一方、「納得していない」、「あまり納得していない」と回答した方に、その理由を聞いたところ、「自分の業績・成果の評価に見合っていないため」が63.6%、「昨年度よりも少ない支給額だったため」「支給額の査定・基準が曖昧なため」がそれぞれ18.2%、「想定していたよりも支給額が少なかったため」が9.1%という結果だった。

◇今年の冬のボーナス「期待できる」40.1% 期待できる・できないそれぞれの理由は
Q12. 今年の冬のボーナスについて、支給を期待できますか？ SA
対象者：従業員の方（n=157）

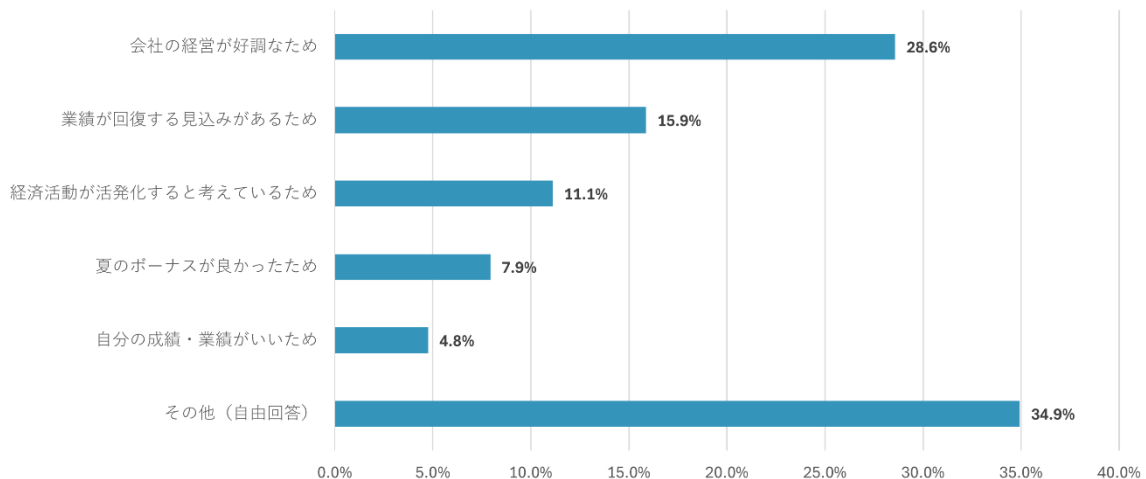
今年の冬のボーナスについて、支給を期待できますか？ SA



従業員の方に、今年の冬のボーナスについて、支給を期待できるか聞いたところ、「期待できない」が38.2%、「あまり期待できない」が21.7%、「やや期待できる」が20.4%、「期待できる」が19.7%という結果だった。

Q13. 期待できる理由をお答えください。 MA
対象者：Q12で「期待できる」、「やや期待できる」と回答した方（n=63）

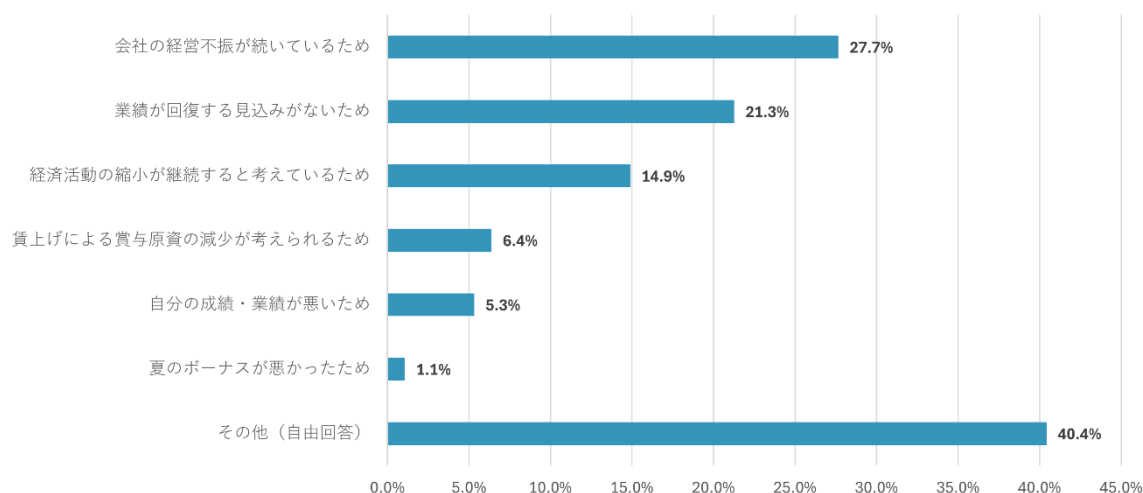
「期待できる」、「やや期待できる」と回答した方に伺います。
 期待できる理由をお答えください。 MA



「期待できる」、「やや期待できる」と回答した方に、期待できる理由を聞いたところ、「会社の経営が好調なため」が28.6%、「業績が回復する見込みがあるため」が15.9%、「経済活動が活発化しているため」が11.1%、「夏のボーナスが良かったため」が7.9%、「自分の成績・業績が良かったため」が4.8%、その他が34.9%という結果だった。

Q14. 期待できない理由をお答えください。 MA
対象者：Q12で「期待できない」、「あまり期待できない」と回答した方（n=94）

「期待できない」、「あまり期待できない」と回答した方に伺います。
期待できない理由をお答えください。MA



一方、「期待できない」、「あまり期待できない」と回答した方に、期待できない理由を聞いたところ、「会社の経営不振が続いているため」が27.7%、「業績が回復する見込みがないため」が21.3%、「経済活動の縮小が続くと考えているため」が14.9%、「賃上げによる賞与原資の減少が考えられるため」が6.4%、「自分の成績・業績が悪いため」が5.3%、「夏のボーナスが悪かったため」が1.1%、その他が40.4%という結果だった。

TOPIC③ 次の〈冬のボーナス〉の支給見込み「立っている」・「立っていない」同率で32.6% 支給あり・なしそれぞれの冬ボーナス支給見込み、賃上げ率も調査

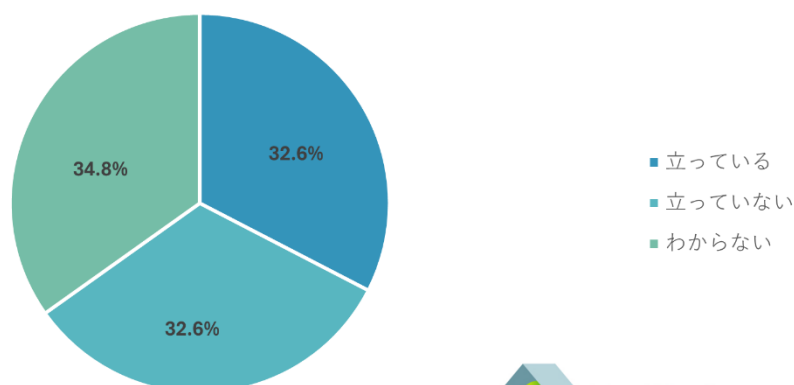
◇今年度冬のボーナスについて、支給見込みが「立っている」・「立っていない」同率で32.6%

夏のボーナス支給「あり」回答者と「なし」回答者、冬の支給見込みに61.7ポイントの差

Q15. 今年度の冬のボーナスに対して支給の見込みが立っていますか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=86）

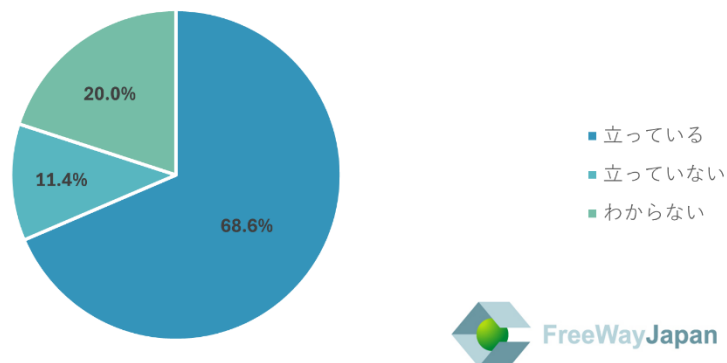
今年度の冬のボーナスに対して
支給の見込みが立っていますか？ SA



代表取締役の方に、今年度の冬のボーナスに対して支給の見込みが立っているか聞いたところ、「わからない」が34.8%、「立っている」「立っていない」がそれぞれ32.6%という結果だった。

Q15a. 今年度の冬のボーナスに対して支給の見込みが立っていますか？ SA
対象者：Q2で「支給予定あり/支給済み」と答えた方（n=35）

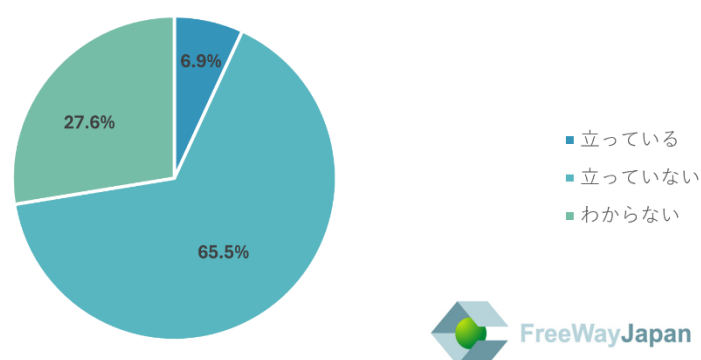
（「支給予定あり/支給済み」の方）
 今年度の冬のボーナスに対して
 支給の見込みが立っていますか？ SA



今年度の夏のボーナス「支給予定あり/支給済み」の方に絞って結果を見ると、「立っている」が68.6%、「わからない」が20.0%、「立っていない」が11.4%だった。

Q15b. 今年度の冬のボーナスに対して支給の見込みが立っていますか？ SA
対象者：Q2で「支給(予定)無し」と答えた方（n=29）

（「支給(予定)無し」の方）
 今年度の冬のボーナスに対して
 支給の見込みが立っていますか？ SA



一方、今年度の夏のボーナス「支給(予定)無し」の方に絞って結果を見ると、「立っていない」が65.5%、「わからない」が27.6%、「立っている」が6.9%という結果だった。

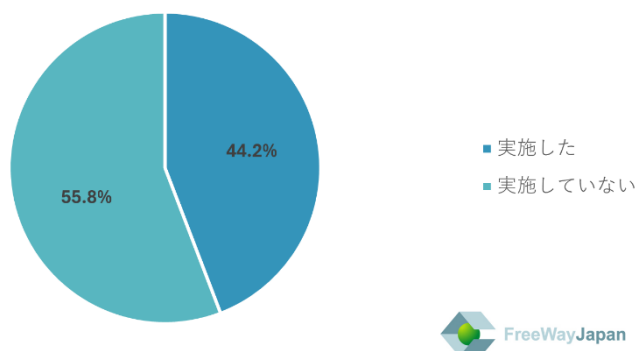
◇過去半年以内の賃上げ実施率は44.2%

夏のボーナス支給「あり」回答者と「なし」回答者、賃上げ率に51.4ポイントの差

Q16. 過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=86）

過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA



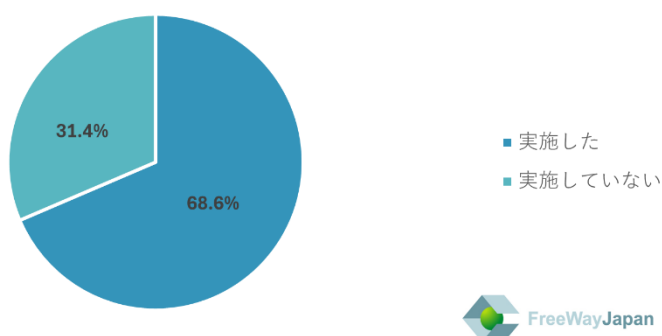
代表取締役の方に、過去半年以内に賃上げを実施したかについて聞いたところ、「実施していない」が55.8%、「実施した」が44.2%という結果だった。

Q16a. 過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA

対象者：Q2で「支給予定あり/支給済み」と答えた方（n=35）

（「支給予定あり/支給済み」の方）

過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA



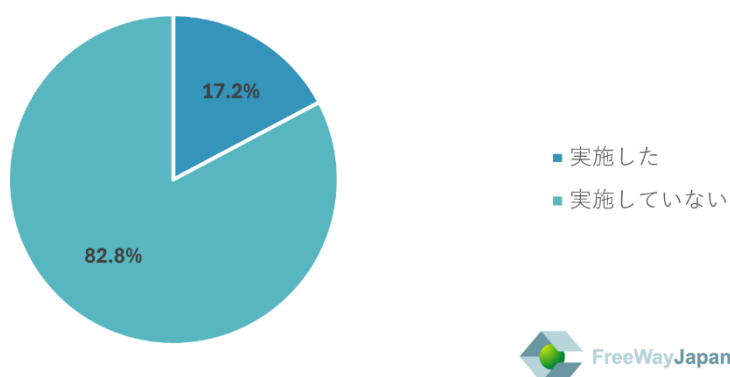
今年度の夏のボーナス「支給予定あり/支給済み」の方に絞って結果を見ると、「実施した」が68.6%、「実施していない」が31.4%だった。

Q16b. 過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA

対象者：Q2で「支給(予定)無し」と答えた方（n=29）

（「支給(予定)無し」の方）

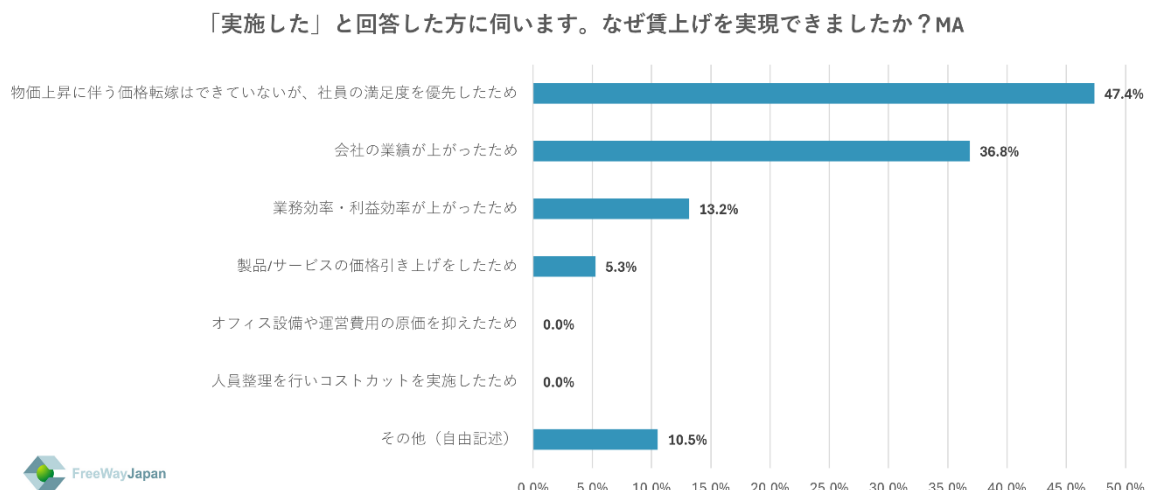
過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA



一方、今年度の夏のボーナス「支給(予定)無し」の方に絞って結果を見ると、「実施していない」が82.8%、「実施した」が17.2%だった。

Q17. なぜ賃上げを実現できましたか？ MA

対象者：Q16で「実施した」と回答した方（n=38）

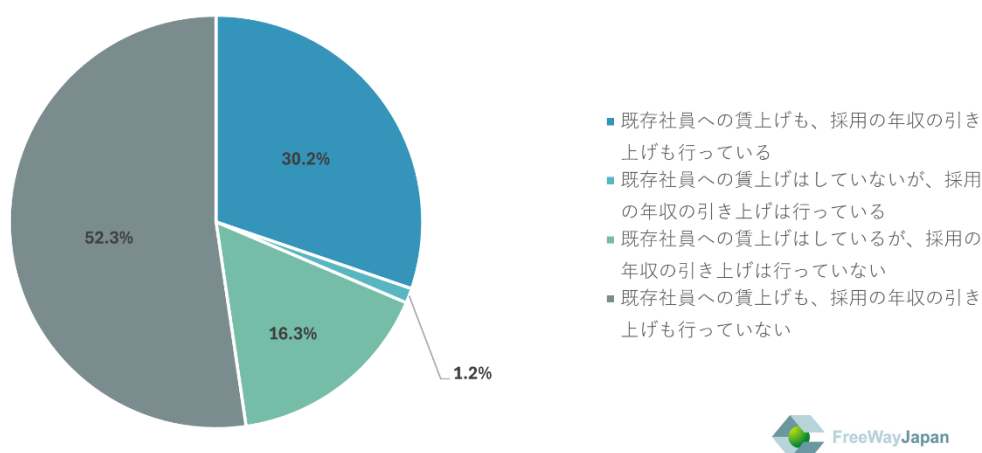


Q16で「実施した」と回答した方に、なぜ賃上げを実現できたかについて聞いたところ、「物価上昇に伴う価格転嫁はできていないが、社員の満足度を優先したため」が47.4%、「会社の業績が上がったため」が36.8%、「業務効率・利益効率が上がったため」が13.2%と続いた。

Q18. 既存社員ではなく、新卒採用・中途採用において、年収の引き上げを行っていますか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=86）

グラフ 既存社員ではなく、新卒採用・中途採用において、
年収の引き上げを行っていますか？ SA



さらに、代表取締役の方に、既存社員ではなく、新卒採用・中途採用において年収の引き上げを行っているか聞いたところ、「既存社員への賃上げも、採用の年収の引き上げも行っていない」が52.3%、「既存社員への賃上げも、採用の年収の引き上げも行っている」が30.2%、「既存社員への賃上げはしているが、採用の年収の引き上げは行っていない」が16.3%、「既存社員への賃上げはしていないが、採用の年収の引き上げは行っている」が1.2%という結果だった。

【フリーウェイジャパンの実態調査】

▼これまでの調査リリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/61444

▼一部抜粋

①2024年10月24日配信「2024年度 冬のボーナスに関するアンケートを実施」

中小企業/零細企業の代表取締役・個人事業主120人、従業員103人の計223人を対象
冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は34.2%で、昨年から7.8ポイントの減少
冬ボーナス支給額ボリュームゾーンは「10万円～20万円」次いで「30万円～40万円」
来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000054.000061444.html>

調査サマリー

TOPIC① 冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は34.2%で、昨年から7.8ポイントの減少

TOPIC② 今期冬のボーナス 従業員側の反応は

TOPIC③ 経営者側の見解は 来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

②2024年6月13日配信「2024年度 夏のボーナスについてのアンケートを実施」

中小企業/零細企業の従業員120人、代表取締役/個人事業主139人の計259人を対象
2024年度の夏のボーナス、支給済/支給予定は39.2% 昨年度より7.9ポイントの上昇
一方の平均額は約35万円 昨年の夏ボーナスと比べて「変化なし」が最多で57.9%
「業績が上がった」37.1%で、2023年度から11ポイント上昇

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000050.000061444.html>

調査サマリー

TOPICS① 2024年度の夏のボーナス、支給済/支給予定は39.2% 昨年度より7.9ポイントの上昇
一方の平均額は約35万円、ボリュームゾーンは「10万～20万未満」で昨年度と大きな変化なし

TOPIC② 冬ボーナス支給、見込みが立っている企業は30.9%

TOPIC③ 「業績が上がった」37.1%で、2023年度から11ポイント上昇

【フリーウェイ給与計算】

フリーウェイ給与計算は、5人まで永久無料、6人以上（無制限）は月額1,980円でご利用いただける給与計算ソフトです。

<https://freeway-kyuuyo.net/>

◇特徴

- ・無料で使える期間に制限なし
- ・年末調整、全銀データ出力、給与明細のメール送信も無料
- ・2025年3月現在、ユーザー数は約12.4万

ずっと無料の給与計算ソフト

フリーウェイ給与計算

- 従業員 5 人まで永久無料、6 人以上は月額1,980円で無制限
- 年末調整、全銀データ出力、給与明細のメール送信も無料
- 124,511ユーザーが利用（2025年3月31日時点）

📄 料金プランを見る



【株式会社フリーウェイジャパン】

フリーウェイジャパンは、会計・給与計算・勤怠管理などバックオフィス系業務をサポートするクラウド型サービス「フリーウェイシリーズ」の開発・提供を主な事業とする企業です。

中小企業の業務をサポートすることが、日本経済の活性化につながるという信念のもと、起業家・フリーランスなどの小規模事業者を対象に「永久無料」でサービスを利用できる仕組みを実現しています。

【会社概要】

会社名 株式会社フリーウェイジャパン

代表者 代表取締役 井上 達也

設立 1991年3月19日

資本金 3,205万円

企業URL <https://freeway-japan.com/>